

食の総合企画提案企業を目指す 経営革新計画づくりをサポート

有限会社あまから

代表者名：野坂 昌之

業 種：飲食業

所 在 地：福井市

事業内容：本店リニューアルにあわせ、飲食店から食の企画・総合提供業へ業態転換

▶事業を活用した経緯等

同社は、昭和5年創業で三代続く老舗の洋食レストランである。昔ながらの洋食屋のイメージを大切に守りながら、肉など食材へのこだわりを追究しているほか、オリジナルドレッシングの開発やテイクアウトへの取り組みなど、顧客からの要望にも前向きに応じてきた。

しかし、人口減少や中食需要の増加などに伴い、経営環境は大きな変化を見せており、従来のように来店客を待つだけの姿勢では今後の経営発展に限界があるとの危機感を抱いていた。

そこで、レストラン事業以外の分野で積極的に事業展開を行い、最終的には「食」の総合的な企画提案企業への業態転換を図るべく、経営革新計画の策定に取り組むこととなった。

▶活用内容

同社は、平成24年度に、平成19年度に続く2回目の経営革新計画の申請を行った。当センターは、下記の新たな事業活動についての計画づくりをサポートした。

現在、同社のシンボルである本店のリニューアルにあわせ、新たな分野での商品開発や、少人数スタッフでも伝統の味を再現できる体制づくりなどに積極的に取り組んでいる。

(主な新たな活動内容)

- ・新商品（駅弁や空弁）の開発、販売
- ・ドレッシング工房やお持ち帰り工房の併設
- ・真空調理機導入によるセントラルキッチン化
- ・本店をより近代的にリニューアル
- ・テイクアウト専門店の新設 など



利用された企業からの声

代表取締役 野坂 昌之 氏

今後100年企業を目指していくためには、時代の変化にあわせて業態のあり方も変える必要があると思っています。経営革新計画の承認は2回目で、金融機関からの信用が高まり、比較的低い金利で借り入れできるなどのメリットがありました。今後、レストラン「グリルあまから」の伝統を大切にしつつ、他社の発想にはない分野に挑戦することで更なる発展を目指していきます。